

## ごあいさつ

いつもセブン銀行をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

2001年にATMサービスを主とする銀行として誕生したセブン銀行は、常にお客さまの立場で「いつでも、どこでも、だれでも、安心して」ご利用いただけるATMサービスの提供に努めてまいりました。おかげさまで開業から16年目の現在では、1日平均210万人を超えるお客さまにご利用いただいています。

近年、金融サービスにIT技術を取り込む動きが加速しており、リテール金融は大きく変わろうとしています。こうした環境変化を踏まえ、当社では2016年11月に中期成長戦略の骨子を発表しました。

- ・ ATMプラットフォーム事業  
～規模・品質ともにリテール金融No.1を目指す
- ・ 決済・口座関連事業  
～新時代の魅力ある商品を開発・提供
- ・ 海外事業  
～まずは北米事業の成功に全力傾注

第一の柱のATMプラットフォーム事業では、当社が有するATMネットワークを、従来の金融機関に加え、より多くのお客さまや事業者にご利用いただく機会を創出してまいります。2017年春にスマートフォンを使って入出金ができるサービスを開始するなど、規模・品質ともにさらに充実したATMプラットフォームを構築していきます。

第二の柱である決済・口座関連事業では、これまでのサービスに加え、2016年秋にデビット付きキャッシュカードの発行を開始しました。今後とも環境変化のなかで生まれてくる新しいニーズに対応したサービスの開発を進めてまいります。

第三の柱である海外事業では、2017年7月より開始する米国のセブン・イレブン店舗内へのATM設置に向けた準備を進めております。設置完了予定の2018年にはATM台数は15,000台規模まで拡大する見込みです。

社会インフラであるATMサービスを提供する当社にとって、お客さまに安心してATMをご利用いただくことは最も重要な使命であると考えております。当社はいち早くすべてのATMを国際基準に則ったICカード取引に対応させているほか、取引状況を確認し、不正利用を検知できるシステムを独自に導入し、犯罪の抑止に努めています。引き続き技術革新の成果を積極的に取り入れ、お客さまの安心・安全を追求してまいります。

これからも、皆さまの期待と信頼に応えるため、常にお客さまの立場でニーズを把握し、誠実に努力を続けてまいります。当社にかかわるすべての皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2017年1月



代表取締役会長  
**安齋 隆**



代表取締役社長  
**二子石 謙輔**